

(様式1)

校種	①・中	学校番号	42	学校名	宇都宮市立富屋小学校
----	-----	------	----	-----	------------

平成30年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

豊かな心と健やかな体を持ち、自ら考え進んで学び、次代をたくましく生きる児童の育成

(2) 具体目標 (具体的な児童生徒像など) 富屋の子：元気・根気・思いやり

○元気でやりぬく子 ○自分で考え進んで学ぶ子 ○仲間のために考えはたらく子

2 学校経営の理念

「地域に根ざし、児童が生き生きと活動する学校の創造」

富屋地区の特性は、恵まれた自然、豊かな歴史と文化、地域の人々の強い絆である。これらを基盤とした「潤いと活気あふれる学校づくり」に取り組み、児童が郷土を愛し、自立して力強く生きていくための「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を育むこと目指す。

3 学校経営の方針

- (1) 地域の特性や教育力を生かした特色ある教育活動の推進
- (2) 道徳の時間や体験活動を中核に、自他の生命を尊重し、感謝や思いやりなどの豊かな心を育成するための教育活動の推進
- (3) 自信や自己有用感を育成するため、積極的に児童一人一人のよさを認め励ます教育の推進
- (4) 学ぶ意欲の向上と基礎・基本の確実な定着を図り、主体的に学ぶ態度の育成とともに、学習課題をはっきり理解させ、見通しを大切に「わかる授業」の一層の充実
- (5) 基本的な生活習慣の確立と社会性の育成を図る児童指導の充実
- (6) 自らの健康を大切にする能力や自己の安全を守る能力の育成
- (7) 勤務時間を意識した働き方の推進と、教育公務員としての使命感と誇りをもって、自らの資質の向上に努める職員研修の充実
- (8) 地域に開かれ、信頼される学校づくりの推進 (地域はみんなの学校)

【晃陽地域学校園教育ビジョン】

「地域に根ざし、子どもが生き生きと活動する晃陽地域学校園」

－児童生徒の学習習慣の定着と学力向上を目指して－

4 今年度の重点目標 (「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○)

- (1) 学校運営：学校・家庭・地域の連携体制を基盤とした、地域に根ざした信頼と魅力ある学校づくりの推進【創意工夫と活力ある教育活動の展開】
- (2) 学習指導
○自分で考え、進んで追究し、生き生きと表現することができる児童の育成
～基礎・基本を確実に定着させ、主体的に学ぶ態度を育てるための効果的な指導法の研究～
- (3) 児童生徒指導
○生命の尊さを理解し、思いやりの心をもって正しく判断し、たくましく行動することができる児童の育成
- (4) 健康 (体力・保健・食・安全) (元気アップ教育に係る取組を含む)
○健康的な生活習慣を身に付け、積極的に運動に取り組み、進んで体力を高めようとする児童の育成

5 学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食・安全）に関する取組 ※様式2～4参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- ・様々な交流活動を通して，互いに認め合える温かい人間関係及び豊かな心
- ・社会に自立するための基礎としてのコミュニケーション能力と社会性
- ・地域に学び，地域のすばらしさ（自然・歴史・文化や産業・人）についての理解を深め，先人や今を生きる人々に感謝し，地域を愛し，大切にしていこうとする態度

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

①交流活動の推進（生活科及び総合的な学習の時間，学校行事等）

- ◇ 県立富屋特別支援学校，徳次郎保育園，山王認定こども園，福祉施設との交流
- ◇ 土曜授業におけるフリー参観（祖父母参観）や運動会（地域と合同で実施する「ファイト！とみや2018」）での高齢者や地域住民との交流
- ◇ 親子の交流：親子ふれあい活動による健康教育の推進

②地域の人材や教育資源の活用

- ・各教科・道徳・特別活動

地域内施設めぐり，宇都宮動物園・りんご園見学，宝木用水学習，クラブ活動指導，野菜作り指導，収穫祭における農作業体験指導，持久走大会支援，学習補助等

◇総合的な学習の時間【富屋ふるさと学習】（3～6学年）

ホタル学習，福祉施設等との交流活動，学校田活動，民話活動，富屋再発見

◇朝の学習における読み聞かせ（読み聞かせボランティア）

③【富屋ふるさと学習】等における体験活動を通じた心の教育の充実

- ・体験活動と各教科等との有機的関連を図った学習指導の充実

④あいさつ運動の推進及び言語環境の整備と充実

⑤「富屋のきまり」を基にした規範意識・社会性の醸成

⑥食育の推進

- ・学校栄養士とのT・Tによる食に関する指導の充実
- ・学校田で収穫した米を利用した炊飯実習，地域協力者に対する感謝の会

7 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的考え

学校と地域が連携・協働し，地域全体で次代を担う児童の成長を支えていく体制のもと，地域に開かれ，信頼された学校づくりを目指す。

②主な取組

◎保護者や地域住民への情報提供・情報発信

- ・フリー参観（祖父母参観等），授業参観及び学年・学級懇談会の工夫改善・充実
- ・各種たよりの発行・ホームページ掲載，学校だよりの地域回覧
- ・地域行事等における学習成果の発表
- ・ホームページの内容の充実と定期的な更新
- ・パブリシティ活動（新聞・テレビ等への積極的な情報提供）の推進

◎地域と融合した学校行事・融合活動，交流活動

- ・地域と融合した運動会「ファイト！とみや2018」，収穫祭
- ・地域諸団体行事との融合活動
- ・近隣の保育園・認定こども園・特別支援学校・福祉施設等との交流活動

◎魅力ある学校づくり地域協議会による教育活動への支援

- ・収穫祭における農作業体験への指導・支援
- ・校内授業研究会での教室見守り
- ・【富屋ふるさと学習】の地域人材・団体のコーディネート及び支援
- ・学校支援ボランティアとの調整・活用
- ・学校関係者評価の実施

(2) 小中一貫教育・地域学校園

① 基本的考え

晃陽地域学校園における義務教育9年間を通じた系統的な指導と地域の教育資源を活用した特色ある教育活動による児童生徒の学力保障と学校生活適応を目指す。

② 主な取組

- ・相互乗り入れ授業　　・授業の公開や参観　　・合同あいさつ運動の実施
- ・学習の3つの約束（「あいさつ 姿勢 返事」）の推進　　・小学校6年生の中学校訪問
- ・学校園冒険活動交流プログラムの実施
- ・保健・安全・食育・図書館教育・事務等の情報共有と連携事業の実施

(3) 不登校対策

① 基本的考え

どの児童にも起こりうることとしてとらえ，すべての児童に対してきめ細やかな配慮や対応を心掛け，未然防止と早期発見・早期対応に努める。不登校傾向を把握した時には，状況に応じて効果的な対応を組織的に行う。

② 主な取組

◎未然防止と早期発見・早期対応

- ・居がいのある学級作り
- ・学級担任による定期的な教育相談
- ・児童理解に関する情報の共有
- ・「1日休んだら電話，2日続けて休んだら家庭訪問」の実施

◎組織的な対応

- ・校内支援体制の確立（コーディネーター的な役割を果たす教員の明確な位置づけ）
- ・役割分担の明確化
- ・保護者および学校外の関係機関や関係団体・専門家との連携